

第5期 令和3(2021)年度 新宿区多文化共生まちづくり会議 第2回 第1部会 議事概要

日 時 2021年6月25日（金）10:00～12:00

場 所 区役所本庁舎6階 第4委員会室

出席委員 毛受委員、小林委員、郭委員、松田委員、レックス委員、李委員、金（勲）委員、ドウラ委員、
朴委員、江副委員、盛委員、安藤委員、タイン委員、本多委員 14名

欠席委員 井上委員、ブサン委員 2名

1 開会

2 議事

（1）前回の振り返り

今後の審議予定項目について、部会として了承した。

（2）区の受け入れの現状について

「外国人住民の受け入れにかかる窓口の現状」に関し、住民登録などの手続きの概要、混雑状況等の現状と対策、通訳等の外国人支援及び課題について、戸籍住民課から説明を受けた。その後委員との質疑応答、事務局からの補足説明を受けたのち、委員から意見が出された。

- ・窓口でしんじゅく多文化共生プラザのチラシを配るとよい。
- ・様々な国の言語に対応するのは難しい。中・長期滞在する皆さんに関しては、漢字にふりがなをつけるとか、わかりやすい言葉を付けるなどの工夫をしてもらえると助かる。
- ・動画はわかりやすく伝わるので、これからも活用していただきたい。
- ・しんじゅく多文化共生プラザのことは、ぜひ特化して紹介してほしい。
- ・職員がやさしい日本語を意識して使ってくれるとよい。

（3）「新宿生活スタートガイド」について

事務局から「『新宿生活スタートガイド』について」の説明を受けた。その後、委員から意見が出された。

- ・とても親しみやすいキャラクターで、クオリティもすごく高い。タイトルの日本語のレベルが高くわかりにくいので、易しい日本語で伝えてもらえるとよい。
- ・実際にその場面で使われる日本語のやりとりを動画につけたり、簡単な会話例につながるリンクを一緒に載せたりするとよい。
- ・視聴者数が少ないので、窓口でも紹介してほしい。
- ・文化庁が配信している「つながるひろがるにほんでの暮らし」というサイトに、非常に分かりやすい場面と会話例が載っていて参考になる。

- ・日本語はちょっと難しく感じるかもしれないが、韓国語の訳は今風でわかりやすい翻訳になっており、とてもいい感じで仕上がっている。日本語の会話例があると、同時に対応の仕方も学べる。
- ・韓国語のものは、とてもよくできている。テーマは全部重要でとても役に立つ。
- ・ベトナム語の字幕は非常に分かりやすかった。日本語はちょっと速いという感想があった。
- ・見ている人が少ないのもったいない。
- ・動画の速度は、ユーチューブに簡単に換えられる機能があるので、これを使ってもらえばよいと思う。
- ・動画を紹介している区の公式ホームページが日本語で、自動翻訳をすると区のトップページに戻ってしまうのは使いにくい。
- ・愛知県が出している外国人向けの情報の日本語は、わかりやすい。
- ・動画はかなり素晴らしいものが出来上がっていると思った。
- ・窓口に来た外国人にQRコードを示して読んでもらい、スタートガイドのホームページにアクセスしてもらえば、見る人の数が増えるのではないか。
- ・チャプター4なら「じしん」、チャプター3なら「ほけん」など、平仮名だけのキーワードを入れると題名がわかりやすくなり、入り口ができるのではないか。
- ・動画はすごくいい。字幕がわかりやすい。特に地震のチャプターが役に立つ。
- ・作成した動画をどうやってみなさんに見てもらうのが大事。QRコードの活用、待合スペースでの上映ができるとよい。日本に来たばかりだとSIMカードを持っていない外国人も多いので、待合スペースにWi-Fiを飛ばすとよい。

(3) 次回の日程

事務局から、次回会議の日程（2021年8月開催予定）について説明を受けた。

3 閉会